

(社)日本繊維機械学会
「繊維リサイクル技術研究会」

第82回情報交換会 —回収分別を考える—

拝啓

暑中お見舞い申し上げます。本研究会も10年目に突入しました。来年の10周年記念大会に向けて少しでも成果を出したいと思います。今回は回収分別に焦点を当てるとともに環境ビジネスについても考えたいと思います。幸い、情報豊富な講師陣の参加を得ることができました。残暑が厳しいかも知れませんが皆様と熱く語り合えればと思います。いつものように懇親会も準備いたします。会員外の参加も歓迎しますのでお知り合いの方々もお誘いください。なお、準備の都合上、参加の有無を8月29日（日）までに木村宛(FAX:075-724-7863 E-mail:tkimura@kit.ac.jp)、ご連絡いただけすると幸いです。

（前回の情報交換会は第80回と案内しましたが、事務局のミスで、実際は第81回でした。）

敬具

記

日時:9月3日(金)13:30~17:00(懇親会17:30~19:00)

会場: 京都工芸繊維大学3号館2F会議室(2階階段中央)

<http://www.kit.ac.jp/02/matugasaki.html>

<http://www.kit.ac.jp/01/gakunaimap/matugasaki.html>

内容

開会挨拶

13:30~13:35

木村 照夫 氏 (研究会委員長)

話題提供

13:35~14:35

1. 「「ゆるーい分別」と「輸出」が長ーく続けられるキーワード」

—愛知県津島市の故繊維リサイクル事業—

浅井 直樹 氏 (津島市役所生活環境課統括主任)

14:40~15:40

2. 「回収分別分科会からの提案:専ら物(古繊維)に関する環境省への質問」

中村 明 氏 (東レ(株)、回収分別分科会委員長)

15:50~16:50

3. 「環境ビジネスの先進事例について(仮題)」

井上 勝明 氏 ((株)リサイクルワン、環境コンサルティング事業部)

16:50~17:00

報告事項

懇親会 17:30~19:00頃(会場:大学近辺)

参加費 : 講演会 : 会員無料、非会員 2000円

懇親会 : 4000円程度

以上